



報道関係各位

2019年1月29日  
株式会社 ZMP

## 物流支援ロボット CarriRo® FD、2019年モデル受注開始

－更なる安定した追従性能、及び障害物センサ機能を改良－

－ 本体価格は 3.4 万円(5 年リース時)から、2019 年 3 月末より出荷開始 －

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は物流支援ロボット CarriRo® (キャリロ) FD(追従モデル)の 2019 年モデルの受注を本日より開始しました。



CarriRo® FD(2019 年モデル)

2019 年モデルは、従来の 2018 年モデルと比べて、以下のとおり改良されています。

- ・ 追従制御を見直し、更なる安定した追従走行を実現
- ・ 前方障害物センサを改良し、より精度が高く検知範囲を上げるとともに、接触センサが標準搭載
- ・ これまで CarriRo® AD のみの対応であった、英語・中国語の海外言語対応が標準搭載

これにより作業の方が、より直感的に CarriRo®を操作できるようになり、またソフトスタート・ストップの性能も上がったことにより、発進・停止時の荷物への負荷が従来のモデルよりも圧倒的に減りました。また、障害物センサの安全性が大きく向上するとともに、海外言語対応となることで、従来モデルよりもご活用いただける現場が広がります。

価格は 5 年リースで月額 34,000 円/台からとなり、2019 年 3 月末より出荷を開始いたします。本モデルについては、2019 年 2 月以降開催される全国導入説明会にてご覧いただけます。

### 【物流支援ロボット CarriRo®(キャリロ)】

CarriRo®はジョイスティックによる操作ができるドライブモードおよびビーコン(発信機)を自動追従するカルガモード、及び自律移動機能を有した台車型物流支援ロボットです。CarriRo®の機能を活用することで、運搬の生産性を最大約 3 倍まで引き上げることが可能です。CarriRo®単体で最大 150kg、オプションの牽引治具を取り付けることで約 300kg の荷物を運ぶことができ、倉庫や物流センター内のピッキング業務の効率化や、工場内の工程間搬送に利用することでベルトコンベアや AGV(無人搬送車)を代替することも可能です。販売開始から累計 100 ユーザー以上の導入実績があり、自律移動による新たな付加価値により物流拠点や工場を始め、ホテルなどのサービス業界と様々な分野に導入が広がっております。



【製品 Web URL】 <https://www.zmp.co.jp/carriro/>

【製品価格】

CarriRo® FD(2019年モデル(追従機能)): 5年リース 月額 34,000円(税別) / 1台  
CarriRo® AD(自律移動モデル): 5年リース 月額 52,000円(税別) / 1台

【主な仕様】

本体重量:	55kg	牽引力:	250N (300kg 相当) ※路面状況や台車の状況によります。
大きさ:	幅 61cm×奥行 91cm×高さ 24cm ※ハンドル部 96cm	充電時間:	2 時間半
最大積載荷重:	150kg	稼働時間:	8 時間 ※稼働状況によって異なる可能性があります。
最大速度:	時速 6km(ドライブ、追従モード) 時速 3km(自律移動モード)		

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP キャリロ事業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: [info@zmp.co.jp](mailto:info@zmp.co.jp)

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカ(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。また、2020年の無人タクシー®実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Deli の実証実験を開始いたしました。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。